

様

埋めてはいけない！核のゴミ実行委員会・みずなみ
代表 市川千年

高レベル放射性廃棄物の最終処分場に関する質問にあたって

私たちは、岐阜県下で高レベル放射性廃棄物の処分場及びそれに関連する瑞浪超深地層研究所に反対する市民団体です。

原子力発電環境整備機構（NUMO）は2002年より公募による処分場選定を進めています。これまでも幾つかの自治体において応募の動きがありましたが、いずれも地元住民の反対等により計画は頓挫してきました。

資源エネルギー庁は高レベル放射性廃棄物処分場の選定をより強力に推進するため、放射性廃棄物小委員会において「最終処分事業を推進するための取組の強化策について」中間とりまとめの報告書を作成しました。

報告書によれば都道府県単位での説明会開催、調査受け入れに伴う地域振興等への理解促進などを掲げています。

さらに国が前面に立った取組みとしてNUMOの公募に加え、国による文献調査の申し入れを行なうとしています。

岐阜県下においては知事の公募に応じないとする意思表示や、いわゆる科技庁長官の確約書により県下の自治体が対象となる事は無いと言われています。それにもかかわらず今回は瑞浪超深地層研究所を有する岐阜県内においても説明会を開催するとしている事に私たちは大きな不安を覚えます。

また文献調査への応募や国による申し入れには県知事の下承を必要としません。

さらに国が前面に立ち申し入れを行なうとするに到っては、1986年以降地下調査が継続され、旧動燃によって瑞浪市内や恵那市（旧明智町、岩村町、上矢作町）中津川市内が高レベル廃棄物の処分候補地とされていた事実もあり、瑞浪超深地層研究所を容認し電源三法の交付金を受け取り、なおかつ核融合科学研究所が立地する岐阜県下の自治体への申し入れの可能性が高いと考えます。

国は原子力立国計画において高レベル放射性廃棄物の最終処分場確保はここ1、2年が正念場と明記しています。仮定の話ではありません。このような状況を考慮いただき貴自治体の高レベル放射性廃棄物の最終処分場への対応についてぜひ率直な回答を寄せていただきますようお願いいたします。

200 年 月 日

提出団体

埋めてはいけない！核のゴミ実行委員会・みずなみ
核のゴミから土岐市を守る会
放射能のゴミはいらない！市民ネット・岐阜